

[No.14] 電子制御式スロットル装置を用いた筒内噴射式ガソリン・エンジンに関する記述として、
不適切なものは次のうちどれか。

- (1)エンジン負荷に応じて燃焼方式を切り替えているため、同一吸入空気量で燃焼方式を切り替えると、発生トルクに差が生じる。
- (2)電子制御式スロットル装置は、アクセル・ペダルの動きをセンサで検出し、その出力をベースにエンジン ECU がスロットル・バルブの開度が最適となるようにスロットル・モータの駆動を制御するものである。
- (3)空気過剰状態でも燃焼が可能であるため、低負荷運転領域ではポンプ損失が増大するので、ディーゼル・エンジン並みの熱効率は得られない。
- (4)アクセル及びスロットルの各センサ信号は二重系統になっており、一系統が故障したときでも走行が可能となる構造になっている。